

具体的な選抜方法と、資質・能力との関係【詳細】

【一般選抜】

一般入試

「基礎学力と論理的思考力・表現力」に関して、化学・数学・英語の筆記試験を行い、各科目の基礎知識と応用力をバランス良く有している人材を選抜する。

一般入試(共通テスト併用)

「基礎学力と論理的思考力・表現力」に関して、化学は一般入試の得点を、数学と英語は大学入学共通テストの得点を用いて、各科目のうち特に化学を重視して、基礎知識と応用力を有している人材を選抜する。

共通テスト利用入試

「基礎学力と論理的思考力・表現力」に関して、理科・数学・英語の大学入学共通テストを利用して、各科目の基礎知識と応用力をバランス良く有している人材を選抜する。

統一入試

「基礎学力と論理的思考力・表現力」に関して、他学部と共通の化学・数学・英語の試験問題を用いた筆記試験を行い、各科目の基礎知識と応用力をバランス良く有している人材を選抜する。

【総合型選抜】

同窓生子女入試

「基礎学力と論理的思考力・表現力」に関して、化学・数学・英語の筆記試験と調査書の評定平均値による評価を行い、「コミュニケーション力」、「社会的責任感・倫理観」、「興味関心・学修姿勢」および「国際性・多様性」に関して、面接と志望理由書・調査書の審査を行う。これらにより、各科目の基礎知識と応用力をバランス良く有し、本学で学びたいという強い志を受け継ぐ、熱意と意欲を有している人材を選抜する。

総合入試(専願制)

「基礎学力と論理的思考力・表現力」に関して、化学・数学・英語の筆記試験と調査書の評定平均値による評価を行い、「コミュニケーション力」、「社会的責任感・倫理観」、「興味関心・学修姿勢」および「国際性・多様性」に関して、面接と志望理由書・調査書の審査を行う。これらにより、各科目の基礎知識と応用力をバランス良く有し、本学で学びたいという強い志を抱き、熱意と意欲を有している人材を選抜する。

社会人入試

社会での勤労経験を持つ人を対象として、「基礎学力と論理的思考力・表現力」に関して、化学・数学・英語の筆記試験と小論文試験を行い、「コミュニケーション力」、「社会的責任感・倫理観」、「興味関心・学修姿勢」および「国際性・多様性」に関して、面接と志望理由書の審査を行う。これらにより、各科目の基礎知識と応用力をバランス良く有し、熱意と意欲を有している、社会経験のある人材を選抜する。

【学校推薦型選抜】

推薦入試(指定校制)

「基礎学力と論理的思考力・表現力」に関して、調査書の評定平均値による評価を行い、「コミュニケーション力」、「社会的責任感・倫理観」、「興味関心・学修姿勢」および「国際性・多様性」に関して、面接と志望理由書・調査書・推薦書の審査を行う。これらにより、各科目の基礎

知識と応用力をバランス良く有し、本学で学びたいという強い志を抱き、熱意と意欲を有している人材を選抜する。

推薦入試(公募併願制)

「基礎学力と論理的思考力・表現力」に関して、化学・数学・英語の筆記試験と調査書の評定平均値による評価を行い、「コミュニケーション力」、「社会的責任感・倫理観」、「興味関心・学修姿勢」および「国際性・多様性」に関して、面接と調査書・推薦書の審査を行う。これらにより、各科目の基礎知識と応用力をバランス良く有し、熱意と意欲を有している人材を選抜する。

【その他】

編入学試験(2年次編入)

大学等に2年以上在学し、薬学部1年次の必修科目に相当する単位を取得している人を対象として、「基礎学力と論理的思考力・表現力」に関して、化学・数学・英語の筆記試験と小論文試験を行い、「コミュニケーション力」、「社会的責任感・倫理観」、「興味関心・学修姿勢」および「国際性・多様性」に関して、面接と志望理由書の審査を行う。これらにより、各科目の基礎知識と応用力をバランス良く有し、熱意と意欲を有している、多様な学問背景を持つ人材を選抜する。

2024年4月1日改正